

1. 意見

近年、地球温暖化の影響が、異常とも言える気象状況が発生しています。

天塩川流域に於いても平成16年に台風18号が上陸し、昨年10月には、大型の低気圧による豪雨により、河川増水し被害が発生しました。

最近の災害は、大規模化の傾向にあり、今後、将来的に頻発することが予想されます。このため、状況からサリルダムは多目的ダムとして、治水、利水、河川環境の保全など、流域住民の安全確保に必要と考えます。

河川緑化など、ダム周辺の整備と合わせ、道北観光振興に期待します。